

- 2面
- 生活支援ボランティア養成研修のお知らせ
 - 受験生チャレンジ支援貸付事業、教育支援資金のご案内
- 3面
- 新宿区ファミリー・サポート・センター
 - 新宿 CSR ネットワーク
 - 車椅子譲渡のご案内

- 4面
- 新宿区成年後見センターからのお知らせ
 - 寄附金・寄附物品のご報告

だれもが安心して暮らせる「新宿型福祉コミュニティ」の実現をめざして



新宿社協だより



歳末・地域 たすけあい募金に

ご協力をお願いいたします

募金期間12月1日～31日

今年も、町会・自治会や民生委員・児童委員などのご協力により、歳末・地域たすけあい募金運動を実施いたします。いただいた募金は、新宿区の地域福祉の推進のために使わせていただきます。

募金受付窓口

新宿区社会福祉協議会、各特別出張所、区役所2階福祉部地域福祉課

※募金箱は、各特別出張所などの公共施設、ご賛同いただいた店舗に設置予定です。

- 主催 東京都共同募金会
- 実施 共同募金会新宿地区協力会、新宿社協
- 問合せ TEL: 03-5273-2941 / FAX: 03-5273-3082
- 協力 新宿区町会連合会 / 新宿区民生委員・児童委員協議会
- 後援 新宿区



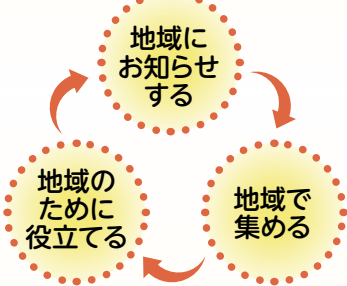
四谷仏教会 托鉢による募金活動の様子 (H29.12)

平成29年度実績

募金総額

10,348,935円

ありがとうございました



街頭募金のお知らせ

新宿社協では地域の方々と職員で毎年、街頭募金を行っています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- 実施日 12月17日(月)・18日(火)
- 時間 ①午前9時～10時 ②正午～午後1時
- 場所 高田馬場駅構内

①地域福祉活動費 6,242,679円

- 住民主体の地域福祉活動の推進やふれあいいきいきサロンなどへの活動助成金として
- 小中学校などにおける福祉教育の推進
- 車椅子や地域行幸用機材の貸出



地域ささえあい活動助成金交付団体「にこにこサロン」



助成金を利用して、サロンで行う健康体操に使う道具や参加者皆で楽しめるものが購入でき、とても助かりました。今年も街頭募金にも参加しました。

②援護費 3,625,285円

- 区内在住の在宅重度障害児者、女性保護施設入所者へのお見舞金 344名分

※区内在住で父または母を自死や交通事故で亡くされた18歳以下の児童にも、お見舞金をお渡しいたします。(施設に入所されている方は対象になりません。)詳しくは、法人経営課までお問合せください。

- 区内乳児院入所の子どもたちへお見舞品(パジャマ) 40名分

③事務費 480,983円

※①②③の合計額には利子(12円)が含まれます。



※募金の使い道についての詳細は、[はねっと](#) [検索](#)

税制上の控除について

新宿社協に対する寄附金や赤い羽根共同募金、歳末・地域たすけあい募金は、税制上の優遇措置が受けられます。また、住民税についても控除の対象となる場合があります。詳しくは、法人経営課までお問合せください。

※10月1日からの赤い羽根共同募金にご協力いただき、ありがとうございました。

会員感謝のつどいを開催しました



ソプラノ歌手 塩谷靖子さんによるうたとトークを楽しみました



吉住新宿区長からのご挨拶



最後に参加者全員でもみじを合唱しました

ご来場、ご協力ありがとうございました

参加者の声

③ すばらしいソプラノの歌声に感動しました。ありがとうございました。

④ 社協の取り組みで知らなかった部分も多かったので、今後もより広く知ってもらえるといいと思います。

10月24日(水) 四谷区民ホールにて開催し、148名の地域の皆様にご参加いただきました。会員の皆さん、地域の皆さん、ご来場ありがとうございました。

受講募集

新宿区生活支援体制整備事業 担い手養成講座 生活支援ボランティア養成研修



買物や片付けなどの日常生活の支援や、声かけなどのちょっとした気配りと支えあいがあれば、高齢になっても、住みなれた地域で安心して過ごすことができます。生活支援ボランティアの力が重要です！

会場 新宿社協 地下1階 会議室A (高田馬場 1-17-20)
対象 ①区内高齢者への生活支援ボランティア活動に参加意思のある方
 ②ボランティアグループ・NPO 団体などで、区内高齢者への生活支援サービスを予定、または実施している団体
定員 25名
 ※応募者多数の場合は抽選し、落選された場合のみ通知します。
費用 1,404円 (教材代税込)

申込み方法・申込み先
 電話・FAX・Eメールのいずれかで、お申込みください。FAX、Eメールの場合は①氏名、②住所、③電話番号、④申込み理由を明記。
地域活動支援課 TEL: 03-5273-9191 FAX: 03-5273-3082
 Eメール: shinjuku-vc@shinjuku-shakyo.jp

1日目 12/5 (水) 10:30 ~ 16:00 ※2日間研修です。

時間	内容	
10:30 ~ 12:00	オリエンテーション 介護保険制度・地域包括ケアシステムの理解	開講式・アイスブレイク・新宿区の高齢者の状況 介護保険制度の仕組み・地域包括ケアシステムとは 講師: 落合第一高齢者総合相談センター 社会福祉士 塩野 智夫 氏
12:00 ~ 13:00	昼休憩	
13:00 ~ 15:50	高齢者の理解	生活支援の基本的な考え方 高齢者疑似体験 講師: 新宿けやき園 生活相談員 長谷川 淳 氏 身体と心の変化に伴う、日常生活の変化 講師: 東新宿保健センター 保健師 森田 真央 氏 認知症の人の理解 講師: 日生薬局介護支援事業部河田町店 管理者・主任介護支援専門員 霜田 えり 氏
15:50 ~ 16:00	振り返り	

2日目 12/12 (水) 10:00 ~ 16:00

時間	内容	
10:00 ~ 12:00	生活支援の基本	栄養と食生活 (調理、栄養、衛生管理) 講師: 管理栄養士 渡邊 真紀子 氏 家事支援のポイント (掃除、片付、ゴミ捨て、洗濯、繕い、買物代行) 講師: 株式会社モテギ 新宿ケアセンター長・主任介護支援専門員 森岡 真也 氏
12:00 ~ 13:00	昼休憩	
13:00 ~ 14:40	コミュニケーションの基本	コミュニケーションの基本 講師: 東京女子医科大学看護学部 老年看護学 原沢 のぞみ 氏
14:40 ~ 15:30	リスクマネジメントと緊急時の対応	支援時の注意、安全管理 (感染予防、転倒予防)、緊急時の対応法 (怪我等) 講師: 看護小規模多機能型居宅介護 坂町ミモザの家 管理者・看護師 秦 実千代 氏
15:30 ~ 15:55	コンプライアンス・研修の振り返り	コンプライアンスとは 研修の振り返りと活動の心構え
15:55 ~ 16:00	修了式	

高齢者の暮らしを支える仕組みづくり 生活支援体制整備事業

新宿区の高齢化率は19.6% (2018年10月1日現在) で、国や都と比較して低い状況ですが、一人暮らし高齢者の割合が多いことが特徴です。区の一人暮らし高齢者の割合は33.4%で、東京23区の中で3番目に高く、約3人に1人が一人暮らしをしていることとなります。(2015年国勢調査より)
 そこで新宿社協では、区から「生活支援体制整備事業」を受託し、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるよう、地域全体で高齢者を支えるための仕組みづくり (「地域包括ケアシステム」の充実) に取り組んでいます。
 生活支援ボランティア養成研修は、この仕組みづくりのひとつとして、実施します。

■ 高齢者の暮らしを支える一歩

- 課題に感じていることを、身近な仲間と話してみる。
- 課題に感じたことを、福祉の専門機関に伝える。
- 関心のある活動や講座を探し、参加する。
- 地域の居場所、交流の場に参加する。新たに場を開設する。

出来ること、関心があることを始めることが、一歩になります。
 このほか、社協では、暮らしの課題に関する相談の受付、地域ぐるみの見守り体制づくり、ふれあい・いきいきサロンなどの居場所づくりへの支援を行っています。ぜひ地区担当職員までご相談ください。



ご存知ですか? 受験生チャレンジ支援貸付事業・教育支援資金のご案内

● 受験生チャレンジ支援貸付事業

一定所得以下の世帯を対象に、学習塾などの費用や、高校や大学などの受験料の貸付を行うことにより、将来の自立に向けて意欲的に取り組む子どもたちが受験に挑戦することを支援します。
高校・大学などに入学した場合は、返済が免除されます。

**中学3年生
高校3年生** 対象
 学習塾費用や受験料の貸付を無利子で行います!

高校、大学等に入学した場合
**返済が免除
されます!**

● 学習塾等受講料貸付金

(塾受講料、受験対策講座、通信講座の受講料)
200,000円上限

● 受験料貸付金

中学3年生 受験4回(校)まで **27,400円上限**
 高校3年生 受験校と学部合計で **80,000円上限**

※貸付には、一定基準以上の収入がある連帯保証人が原則一名必要です。(連帯保証人の確保が難しい場合はご相談ください。)

● 教育支援資金貸付制度

一定所得以下の世帯を対象に、高校・大学などの入学金や学費などの貸付を行うことにより、進学や修学の継続を支援し、将来的な自立につなげます。修学中から卒業後に就職して返済を終えるまで、社協と民生委員による継続的な相談支援を受けることができます。なお、返済は卒業してから始まります。
教育支援資金よりも優先して利用いただく、他の公的貸付制度があります。

● 教育支援費

高校、大学、専門学校、短大、専修学校 (高等課程・専門課程)、高等専門学校に修学するのに必要な学費など

● 修学支度費

高校、大学、専門学校、短大、専修学校 (高等課程・専門課程)、高等専門学校の入学金として必要な費用

教育支援費 (月額上限額)	高等学校・専修学校 (高等課程)	高等専門学校	短期大学・専修学校 (専門課程)	大学
	35,000円	60,000円	60,000円	65,000円

修学支度費 (上限額)	高等学校・専修学校 (高等課程)	高等専門学校	短期大学・専修学校 (専門課程)	大学
	500,000円			

- (1) 貸付月額は、貸付対象期間中は変わりません。
- (2) 限度額の範囲で、実際の学費に応じた金額を借りられます。
- (3) 特に必要と認める場合には、貸付上限額は1.5倍となります。
- (4) すでに支払った学費は対象となりません。

- (1) 入学する学校の入学金を、限度額の範囲で貸付します。
- (2) すでに支払った入学金は対象となりません。

問合せ 詳細は、まずお電話でお問合せください。 受験生チャレンジ支援貸付事業 TEL: 03-5292-3250 教育支援資金 TEL: 03-5273-3541

新宿区ファミリー・サポート・センター

ファミリーサポート事業【区委託事業】

すべての子育て家庭を応援します！



地域の中での子育て支援と児童福祉の向上のため、子育ての援助を受けたい方（利用会員）と子育ての援助を行いたい方（提供会員）との区民による支え合いの活動の橋渡しをしています。会員制の相互援助活動です。

提供会員に会いたい！

ファミリーサポートを利用したことがあり、子育てが一段落し、現在は提供会員として活躍している皆さんにお話をうかがいました。

どんな時、利用しましたか？

- 小学校・保育園と2人の子どものお迎えがあり大変だったため、1人のお迎えを頼みました。提供会員が地域の方なので安心でした。
- 3人子どもがいて、保護者会などに出席するため、提供会員に見てもらいました。
- 提供会員講習会を受講するために、子どもを見てもらいました。やりたい時期を逃さず受講できたのは、子どもを見てもらうことができたためです。



提供会員になってよかったことは？

- 自宅（提供会員宅）で子どもを預かる時は、家族が協力してくれました。赤ちゃんがいることで家の中がなごみました。
- 自宅（提供会員宅）で子どもを預かっていると、外に出かけずに活動ができるので安心です。
- 地域で利用会員やお子さんに、声をかけられるとうれしいですし、また、以前見ていた子どもの成長を見ることがうれしいです。

皆さんも、一緒に提供会員になりませんか！

- ファミリーサポートは、自分の空いている時間帯や活動内容を選ぶことができます。
- 預かるお子さんや利用会員とは、必ず事前打合せを行います。事前打合せがあるので、お子さんの様子がよく分かりますし、連絡方法や料金の話も事前にできます。
- 活動中は、保険対応をしているので安心して預かることができます。
- 自分自身も、子どもとの関わりについて勉強になります。活動があることが待ち遠しく、誰かの役に立てることが喜びとなります。
- 預かる場所は児童館や子育て支援センターなど、預かり時間も選ぶことができます。

提供会員講習会 受講者募集中

子育ての輪を広げましょう！

講習会では11講座25時間の講義・実技を受講し、子どもを安全に怪我なく預かるために注意すべきことを学びます。受講できなかった科目は、その後の講習会に参加し修了できます。

平成30年度 第3回 提供会員講習会

日時 平成31年1月24日(木)・25日(金)・28日(月)・29日(火)
午前9時から午後5時10分まで
※日によって終了時間が変わります。

場所 新宿社協 会議室

対象者

- 区に在住または在学する18歳以上の心身ともに健康な方
- 登録後すぐに活動ができる方
- 手話のできる方、男性の方も募集しています。



活動料金 1時間800円・900円

活動時間 午前6時～午後10時

問合せ・申込み

新宿区ファミリー・サポート・センター

〒169-0075 新宿区高田馬場 1-17-20 TEL: 03-5273-3545 FAX: 03-5273-3082 (新宿区社会福祉協議会内)

社会貢献活動に
取り組む

「新宿CSRネットワーク」

新宿CSRネットワークは新宿区内を中心にボランティア・社会貢献活動に取り組んでいる26社の企業で構成されて活動しています。毎号2社ずつ、各企業が実施している新宿区の特徴を活かした社会貢献活動についてご紹介します。

CSR…企業の社会的責任 (corporate social responsibility) の略称

DIAM JAPAN 株式会社 (ディラムジャパン)

DIAM JAPAN (ディラムジャパン) は DIAM international (ディラムインターナショナル) の日本支社として本年設立10年を迎えました。DIAM international (ディラムインターナショナル) は世界21カ国に支社を持ち、多くのグローバル企業様より店頭ディスプレイのプロフェッショナルとして信頼を頂戴し展開しています。

我々は業務特性上、多くの紙や樹脂・金属等の廃材が発生することから特に環境問題についての取り組みを各国の支社において強化しています。廃材毎に最適なリサイクル方法の考案や、工場内で廃材を種類毎に細かく分別するための専用ラインを設けています。

また、日本では2017年より新宿CSRネットワークに参加させていただき、環境問題のみならず地域の社会貢献活動のため様々な活動を行っています。活動の輪がより大きくなるよう皆様のご参加をお待ちしております。



しんじゅく防災フェスタ 2017に出展しました

株式会社フォーサムアクティブ

当社は、ITにおけるインフラの設計から構築・運用までを行う会社で、設立以来21年、新宿区の地で育てていただきました。

新宿区への恩返し、出来るところから地域貢献をしたいとの思いで、どのような活動ができるか模索している時に、新宿CSRネットワークと出会いました。

当社は本社スタッフも少なく、CSR活動を行うことは難しいのではと思っておりましたが、新宿CSRネットワークは、少人数でも色々な企業様と一緒に活動できる事を知り加盟致しました。

今後も、新宿CSRネットワークの中で色々なことに参加させて頂いて、地域社会・環境・就労支援への活動を通して貢献をして参ります。



打ち水大作戦にて、当社社員が司会をしました

車椅子譲渡のご案内

1 申込み方法

自走式、介助式のいずれか1台の車椅子を選択のうえ、地域活動支援課(4面記載)までお申込みください。



①自走式
高さ 88センチ
幅 67センチ
車輪 22インチ
重量 14.7kg



②介助式
高さ 88センチ
幅 59センチ
車輪 16インチ
重量 13.3kg

新宿社協の貸出用車椅子(※)は、使用基準年数を5年としていますが、整備・点検の後、継続して使用可能な車椅子は、区内の町会・自治会、施設・団体にお譲りし、ご活用いただいております。(個人の方にはお譲りしていません)
※新宿社協では、区民及び区内団体からの会費や寄附を財源として、高齢や疾病などにより一時的に歩行困難な方を対象に、車椅子の貸出を行っています。

共同募金の配分金などによって支えられています。

成年後見センターからのお知らせ

説明会

「これから」を考えてみませんか？

任意後見事業説明会

新宿社協が任意後見人となる任意後見事業についてご説明します。ぜひ、説明会にお越しください。

日程 平成30年12月13日(木)
午前10時～11時30分

会場 新宿社協 地下1階会議室A
(高田馬場 1-17-20)

対象 「区内在住」・「区内在住者の親族で事業に関心のある方」

定員 40名

申込み締切 平成30年12月6日(木)

～任意後見制度とは～

判断能力が不十分な状態になった場合に、自分らしい生活を送れるよう備えておく制度です。あらかじめ選んだ方や法人(将来の任意後見人)と、将来お願いする内容を決め、公正証書で契約します。

講座

「そのひとらしく生きることを支える」

医療現場における意思決定支援

日程 平成31年1月29日(火)午後6時～8時

会場 新宿社協 地下1階会議室A
(高田馬場 1-17-20)

講師 JCHO 東京新宿メディカルセンター
竹田 美樹(慢性疾患看護専門看護師)
高山 裕子(がん看護専門看護師)

内容 病院などの医療機関では、しばしば重要な局面で患者が自身の生き方を選択する場に向き合うことがあります。その意思決定プロセスにおける新しい支援方法の1つであるACP(アドバンス・ケア・プランニング)を中心に話します。

対象 「区内在住」・「在勤」・「在学」・「被後見人等が区内在住の後見人等」

定員 40名

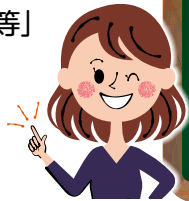
申込み締切 平成31年1月23日(水)



講座の様子

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは?

医療現場で行われている将来の意思決定能力の低下に備えた「もしものための話し合い」



申込み方法

電話・FAX・Eメール・ハガキ・窓口のいずれか。①～④を明記の上、下記までお申込みください。
①氏名(ふりがな) ②対象の別 ③電話番号(FAX申込みの場合はFAX番号) ④説明会・講座をお知りになったきっかけ
*応募者多数の場合は、抽選となります。落選となった場合のみ、お知らせします。

参加費
無料

問合せ・申込み先

新宿区社会福祉協議会 新宿区成年後見センター

新宿区高田馬場 1-17-20 TEL: 03-5273-4522 FAX: 03-5273-3082 Eメール: skc@shinjuku-shakyo.jp

ありがとうございました! 心のこもったご寄附

寄附物品【敬称略】

寄附者芳名(平成30年9月30日までの受付分)

月区分	寄附者名	住所	寄附物品
8	株式会社 NTT データアイ	新宿区 湯場町	アルファ米 25箱、保存水 89箱
	牛込ビーズの会	新宿区 矢来町	新品自走式車椅子 1台
	四谷地区民生委員・児童委員協議会	新宿区	未使用タオル多数
	北日本コンピューターサービス株式会社	さいたま市	新品介助式車椅子 5台
9	市谷仲之町会	新宿区市谷仲之町	アルファ米 12箱

他にもおむつ類やタオル・お米などをご寄附いただき、地域の方々に活用いただいております。その他、未使用の物品などがありましたら、新宿社協高田馬場事務所までご相談ください。



市谷仲之町会様



北日本コンピューターサービス株式会社様



株式会社日刊スポーツ新聞社様

寄附金【敬称略】

(単位:円)

(単位:円)

月区分	寄附者名	住所	寄附金額	月区分	寄附者名	住所	寄附金額
8	山崎 昌子	新宿区下落合	1,000	9	株式会社 日刊スポーツ新聞社	中央区築地	100,000
	K	新宿区	1,000,000		株式会社 京王プラザホテル	新宿区西新宿	46,000
	新宿寮	新宿区内藤町	2,000		匿名(5名)		35,000
	永田 良忠	新宿区若松町	4,000				
9	四谷地区民生委員・ 児童委員協議会	新宿区	30,000				
	認知症対応型デイサービス より処まんまる庵	新宿区高田馬場	2,500				

合計 1,220,500

新宿区社会福祉協議会 ご案内

高田馬場事務所

〒169-0075 新宿区高田馬場 1-17-20 TEL:03-5273-2941 FAX:03-5273-3082

2F	法人経営課	TEL 03-5273-2941
	貸付事業担当	TEL 03-5273-3541
	受験生チャレンジ支援貸付事業担当	TEL 03-5292-3250
	地域活動支援課(新宿ボランティア・市民活動センター)※ ファミリー・サポート・センター	TEL 03-5273-9191 TEL 03-5273-3545
	新宿区成年後見センター 地域福祉権利擁護事業担当	TEL 03-5273-4522 TEL 03-5273-4523
※地域活動支援課:月～土曜日(祝日除く) 午前8時30分～午後5時(火曜日は午後7時まで)		
1F	【開所時間】月～土曜日 午前10時～午後9時	視覚障害者交流コーナー TEL 03-6233-9555
		聴覚障害者交流コーナー TEL 03-6457-6100

東分室

〒160-0008 新宿区四谷三栄町10-16
TEL:03-3359-0051・FAX:03-3359-0012

【開所時間】

月～金曜日 午前8時30分～午後5時
※土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く

ボランティア・地域活動サポートコーナー

【開所時間】月～金曜日 午前10時～午後5時(正午～午後1時は休み)

四谷	ボランティア・地域活動サポートコーナー	(新宿区内藤町87 四谷特別出張所内)	TEL・FAX 03-3359-9363
牛込	ボランティア・地域活動サポートコーナー	(新宿区筆筒町15 筆筒町特別出張所内)	TEL・FAX 03-3260-9001
若松町	ボランティア・地域活動サポートコーナー	(新宿区若松町12-6 若松町特別出張所内)	TEL・FAX 03-6380-2204
大久保	ボランティア・地域活動サポートコーナー	(新宿区大久保2-12-7 大久保特別出張所内)	TEL・FAX 03-3209-8851
落合	ボランティア・地域活動サポートコーナー	(新宿区下落合4-6-7 落合第一出張所内)	TEL・FAX 03-5996-9363
淀橋	ボランティア・地域活動サポートコーナー	(新宿区北新宿2-3-7 柏木特別出張所内)	TEL・FAX 03-3363-3723

★新宿社協では視覚障害のある方のために、本誌の『CD』をお貸ししています。ボランティア団体「ぐるーが・カナリヤ」さんのご好意によるものです。どうぞご利用ください。